

3月のアーティスト



みんな

菊池 菜帆 ちゃん
黒沢尻幼稚園 6歳



コマ回し大会の練習をお友達と一緒にしたよ。
グラグラしたけれど、ちゃんと回せて楽しかった。
小学生になったら足し算を頑張りたいな。

の 広 場

この人に聞く No.214 Spotlight

3代目に継承された歴史と珈琲豆への情熱

川添 仁美さん



祖父と父の思いを受け継ぎ、
珈琲豆専門店「ルブランコー
ヒー」を継承する珈琲焙煎士で
3代目店主の川添仁美さん(中
野町・40歳)。今年で開業5周
年を迎え、5月ごろからは口内
町に購入した古民家へ移転し、
新たなスタートを切ります。
「ルブランコーヒー」の歴史
は昭和23年、祖父が神戸市に
喫茶店を開業したことに始ま
り、その後、父が引き継ぎま
したが、平成28年に高齢に伴
い閉店。喪失感を感じていた
川添さんが「なんとか形に残せ
ないか」と苦悩していたある
日、夫の上司から「焙煎したて
の豆は美味しいんだよ」と言
われ、「焙煎販売であれば、店
舗を持たなくてもできるかも

しれない」とひらめきます。
早速、焙煎修業に励むも失敗
の連続。腿鞘炎になるまで豆
を煎っても納得するものができ
ず、北上市内で喫茶店を経営し
ていた師匠に弟子入り。焙煎
の基礎から経営のノウハウまで
を学び、令和元年7月に中野町
に工房をオープンしました。
おいしさを追求して、新鮮
で高品質な豆や安全性にこだ
わり、農業を丁寧洗い流し、
手間暇を惜しまず欠点豆を手
作業で除去。直火焙煎機を用
いて、中煎りから深煎りまで
の芳醇な香りと深い味わいの
豆を提供しています。
川添さんは、この5年間で
「師匠や家族、スタッフ、お客
さまのおかげでしかない」と感
謝の言葉で振り返ります。ま
た、新拠点となる古民家は「知
恵と技術が詰まっていて、心洗
われる美しさがある。寒さ以外
良さがなく、可能性しか感じ
ない」と微笑みます。今後は魅
力的な空間で珈琲の楽しさを伝
えるセミナーや豆の安全性につ
いて情報発信を行う予定です。
「自分がおもしろいと思うも
のを突き詰める」という師匠
の教えや感謝の思いを忘れず
に、「ほつり」と癒される最
高の豆の探求と提供を続け
ていきます。

No.276

みんなの詩歌



新品の靴をはいたら湧き上がる
無限のやる気無敵の私
花みつめカメラを向ける彼女の手
私の画面は君の横顔
息を吸い背すじ伸ばしてアナウンス
緊張伝わる両手の震え
小笠原 卓
北上翔南高校二年

※掲載作品は日本現代詩歌文学館内に展示しています。

おらはの愛ぞる



板花 頼依 くん 凛斗 くん
令和5年8月21日生まれ 令和元年10月3日生まれ
(立花)

2人が元気に生まれてきてくれてうれ
しいよ。幸せな人生にしてくれてあり
がとう。



菅原 季 ちゃん 匠 くん
令和5年3月26日生まれ 平成31年4月24日生まれ
(本通り)

こんな大変な世の中だけど、これから
もたくさんの人たちと幸せに過ごそう
ね!



掲載申込み
はこちら

どんなクラス？

休み時間に校庭で鬼ごっこをしたり、粘土で遊んだりしている(悠、柚乃)
廊下を走らないことを守っている(勇利)
鬼剣舞を頑張っている(結月)
3年生になったら下級生に優しくして、大きな声であ
いさつするように頑張る(陽菜希、維真、結奏)

担任 高橋先生からのメッセージ

元気いっぱい、とっても優しい
みんな。もうすぐクラス替えだけ
ど、今のみんなの優しさを忘れない
で、キラキラすてきな3年生になっ
てください。

3月のクラス 和賀東小学校 2年1組

